



50余年の活動に幕

前・町納税貯蓄組合連合会会長 鷲谷 直征さん (79歳・大川)

昭和47年4月の結成以来、町民の納税意識の普及・高揚等に取り組んできた「町納税貯蓄組合連合会」が、本年3月をもって約50年の歴史に幕を下ろしました。会に最も勢いがあったのは平成初期のころで、町内会を分割した十数人単位の組織で構成されていたと記憶しています。

会の主な活動としては納税思想の普及・奨励や組織運営にあたっての研修・育成などがありますが、ここ最近ではコロナ禍で事業が実施できない状況に加え、特別徴収の普及、コンビニ

での収納やクレジット収納の導入等によって会を取り巻く環境が大きく変化。現在の活動は「中学生の税の作文」の主催や新成人への「住民税のしおり」の配布、納税完納強調月間での呼びかけや納税懇談会の実施などに限られ、会の大きな役割は果たしたのではないかと感じていました。似たようなことは、本町に限らず、県内各地で起こっており、今後の活動継続が危ぶまれる団体が多数存在する状況となっております。

そのような中でも、昨年は明るいニュースがありました。「中

学生の税についての作文」で本町の生徒の作品が県納税貯蓄連合会からの表彰をいただき、県納税貯蓄連合会会長賞を筆頭に、秋田北税務署長賞も受賞。嬉しい表彰の数々が、会の活動の有終の美を飾りました。



昭和47年4月の結成以来、町民の納税意識の普及・高揚等に取り組んできた町納税貯蓄組合連合会。3月17日の臨時総会をもって、約50年の活動に幕を下ろしました。



五城目高校のわだいを定期的にお届けします！



生徒会役員の任命式



67人が巣立った、3月1日の卒業式

新しい試み

～五城目町への恩返し～

この度、五城目高等学校の生徒会長に選任された内藤莉子です。

私は、昨年で創立80周年を迎えた五城目高校が81年目を迎えるにあたり、本校の歴史を引き継ぎ、さらなる発展を目指したいと思い立候補しました。今まで卒業された先輩方が創り守ってきた伝統を次の世代へ引き継ぐ責任と、全校生徒の声を取り入れることを大切にしたいと思っています。

また、近年は新型コロナウイルス感染症の影響で地域の方々との交流

を図ることが難しい状況にありましたが、警戒レベルが引き下げられたことによって、学校行事を通して地域の方と交流することができるようになります。この機会を活用し、今まで支えてくださった地域の方々のお手伝いや交流を通じて恩返しをしていきたいと考えています。

私は、生徒会長として拙いところもありますが、精いっぱい、五城目高校と地域に貢献していきたいと思っています。

(生徒会長 内藤 莉子)

4月の主な行事予定

5日(水) 始業式・新任式	30日(日) PTA・部活動後援会総会、登山準備
6日(木) 入学式	
19日(水) 馬場目川クリーンアップ	

五城目高校ホームページ：<http://www.gojome-h.akita-pref.ed.jp/>

第1回学校運営協議会

(令和4年5月24日実施)

五城目小学校の島崎徳之校長、五城目第一中学校の石井純校長から、令和4年度の学校運営についての説明がありました。

第2回学校運営協議会

(令和4年10月31日実施)

保護者の意見を学校運営に反映するため、「地域で子どもを育てる～学校・家庭でできること、保護者が望むこと～」というテーマで五城目小学校・五城目第一中学校のPTA役員との懇談を行いました。

▶懇談の主な内容

- 昔と今では通学路の安全に関する環境が異なるため、登下校の安全確保について新たな取り組みが必要である。
- 中学校の部活動は、「平日は学校、休日は地域」と、役割を分担する仕組みを考えた方が良い。
- 地域行事は、子どもと住民が触れ合う機会であるので続けてほしい。

第3回学校運営協議会

(令和5年2月28日実施)

五城目小学校・五城目第一中学校の学校評価について説明があり、令和5年度の学校運営の基本方針が承認されました。

▶主な協議の内容

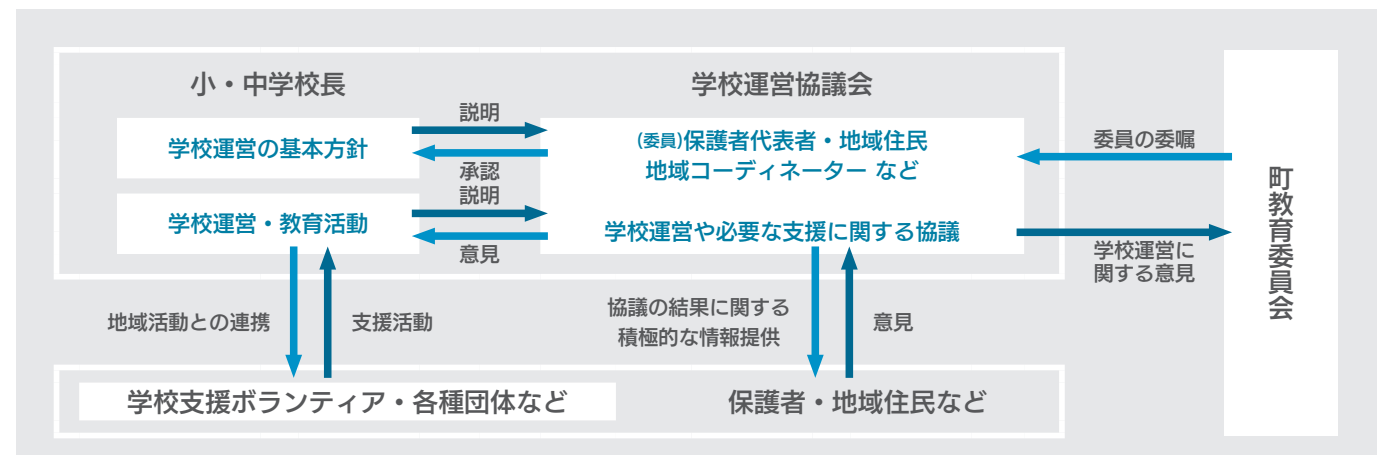
- 中学校の試験前に実施している質問教室がとても役に立つので続けてほしい。
- 中学校では、キャリア教育を通して自分が将来何をを目指すのか考えたり、自分の人生をどう考えているのかについて振り返る機会を設けている。
- 町内には学校教育に協力できる事業所が多くあるので、ぜひ声をかけてほしい。

地域学習活動の見学

五城目第一中学校の地域企業ガイダンスや五城目小学校の朝市販売体験など、小中学校の地域学習活動の見学を通じ、意見や感想等をいただきました。



▶学校・家庭・地域が一体となって学校づくりに取り組む「学校運営協議会」制度の仕組み



地域の力を学校運営に生かす「学校運営協議会」制度
学校・家庭・地域が一体となって
学校づくりに取り組む

町では、教育環境の充実を図るため、「学校運営協議会」を設置し、学校と家庭、地域が力を合わせて学校の運営に取り組んでいます。昨年度は、学校関係者や地域住民、民間事業者など20人を委員として委嘱し、「地域を元気にするために学校ができること」学校の重要課題を地域の皆さんと考える」を通年のテーマとして取り組みました。

